

# 市民公開講座 がんを学ぶ

～みんなで学ぼう！老いてもがんになってもすこやかに～

2023年10月4日 水

18:30-19:30

会場:大手町プレイスカンファレンスセンター 2FホールA

東京都千代田区大手町2丁目3番1号

ご参加は無料です

※定員120名

## PROGRAM

オープニング

18:30-18:35

### 講演 ①

高齢のがん患者さんにおける医療とケアの現状とこれから

18:35-18:50

渡邊 清高 医師 (帝京大学医学部内科学講座腫瘍内科 病院教授)

### 講演 ②

高齢のがん患者さんのWell-beingのために  
家族ができること～血液がんを例に～

18:50-19:15

上甲 恭子 氏 (日本骨髄腫患者の会 代表)

ディスカッション

19:15-19:25

クロージング

19:25-19:30

Webからもご視聴いただけます。

配信の視聴方法

下記URLもしくは右記二次元コードよりご視聴ください。

<https://www.pfi.sr/ite>



●オンライン配信は ZOOM を使用いたします。●個人情報はこの講演会のみを使用いたします。  
●ご視聴通信機器により ZOOM アプリのインストールが必要となります。●著作権・肖像権保護のため、無許可の録画、録音および撮影はご遠慮ください。



## 渡邊 清高 (わたなべ きよたか)

(帝京大学医学部内科学講座腫瘍内科 病院教授)

1996年、東京大学医学部医学科卒業。内科、救命救急研修を経て、東京大学消化器内科。

医学博士。専門は腫瘍内科、消化器内科、肝臓病学、がん対策。

2008年、国立がん研究センターがん対策情報センター、中央病院総合内科、産業医、広報企画室などを併任。

がん情報発信、がん対策やがんの政策研究に携わる。2014年より帝京大学。大学病院にて、がん薬物療法の診療とともに、がんゲノム医療、がん登録、がん相談支援を実践している。がん予防・がん検診・がん教育・在宅緩和ケアなど、地域におけるがん対策のモデルの発信に取り組む。

近著「腫瘍内科医が教える がんになったらすべき対策大全(2021年、扶桑社)」

専門医等：がん薬物療法専門医、消化器病専門医、消化器内視鏡専門医、肝臓専門医、総合内科専門医・内科認定医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医



## 上甲 恭子 (じょうこう きょうこ)

(日本骨髄腫患者の会 代表)

1999年に父が多発性骨髄腫に罹患したことをきっかけに、日本骨髄腫患者の会に入会。2000年に会の役員へ就任、2016年より代表に就任。患者さんとその家族のための情報誌「がんばりまっしょい」の発刊(年2回)、研究費助成事業、行政当局との交渉、全国各地でイベントやセミナーの開催など積極的に取り組んでいる。

日本骨髄腫患者の会のミッション 「骨髄腫を治癒する病気に」

日本骨髄腫患者の会の活動テーマ 「骨髄腫の患者さんのWell-beingのために」



## ACCESS

### 大手町プレイスカンファレンスセンター 2FホールA

東京都千代田区大手町2丁目3番1号

#### 電車でお越しの方

- 東京メトロ・都営地下鉄「大手町駅」「A5出口」直結
- JR「東京駅」「丸の内北口」より徒歩7分

#### 飛行機でお越しの方

- 羽田空港  
リムジンバスで東京駅まで35～40分
- 成田空港  
リムジンバスで東京駅まで80～90分